

諏訪市男女共同参画計画「男女いきいき諏訪プランVI」  
令和2年度取組状況(実績報告)・令和3年度実施計画

	担当課	令和2年度 主要な取組状況(実績報告)	令和3年度主要な実施計画
テーマ	誰もがともにいきいきと暮らせる諏訪市をめざして		
目標Ⅰ	男女共同参画意識の確立		
	1	男女共同参画の視点に立った見直し、意識改革	
	地戦・男女課	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA」と協働して、男女共同参画情報紙「いきいきパートナー」を作成し、広報2月号に挟み込み、全戸配布を行った。</li> <li>「ともに生きる諏訪セミナー(講演会)」「ともに生きる諏訪市民大会(共同参画推進映画上映会)」「男女で担う生活サポート講座」はコロナ禍により中止となった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「いきいき市民推進チーム☆輝くSUWA」と協働して、男女共同参画に関する啓発活動に努めます。</li> <li>男女共同参画推進本部会議を開催し、男女共同参画の視点に立って各種事業を取り組むことを確認します。</li> <li>男女共同参画審議会を開催し、男女共同参画推進に係る取組状況について報告するとともに、次年度実施計画について審議を行います。</li> </ul>
	2	男女共同参画を推進する教育・学習の充実	
	生涯学習課	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民団体、自主グループなどに学習の場として、施設を提供した。</li> <li>通年講座を含め12講座、51回の講座を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民団体、自主グループなどに学習の場として、施設を提供する。</li> <li>共催を含め多くの講座を開催し、学習機会の提供に努める。</li> <li>市長部局主催の研修会・講座への共催及び会場提供を行う。</li> </ul>
目標Ⅱ	多様な人材が活躍できる社会の推進～女性活躍の推進～		
	3	政策・方針決定への女性の参画の促進	
	地戦・男女課	<ul style="list-style-type: none"> <li>4月と10月に参画状況調査を実施し、参画率の低い審議会等については、担当各課に一層の取組みを依頼した。</li> <li>R2.10.1現在 女性登用率34.4%</li> <li>女性委員数384人/総数1,117人</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年2回行う審議会等への女性の参画調査を継続して実施し、参画率目標値40%を下回る審議会等については、今後の対策を検討・協議し参画促進に取り組みその効果の検証に努めます。</li> </ul>
	4	地域・社会活動における女性の参画の促進	
	危機管理室	<ul style="list-style-type: none"> <li>広域避難所開設訓練を諏訪防災ネットワークと共同で実施し、多くの女性会員に参加いただき、女性の立場でのご意見をいただくことができた。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>防災会議や諏訪防災ネットワークの女性の方と連携を図りながら、防災に関する施策や方針決定を行います。</li> </ul>
	5	男女の仕事と家庭の両立	
	総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>職員向けの「子育て・介護応援ハンドブック」の周知に努め、職員が安心して育児休暇や介護休暇を取得できるよう促進しました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>仕事と家庭を両立することができるように、『イクボス宣言』に基づき、「ワーク・ライフ・バランス(仕事と生活の調和)」を推進します。</li> </ul>
	商工課	<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用促進奨励金で、子育て中の女性を雇った企業に対して奨励金を交付した。(9件 45万円)</li> <li>相談窓口をチラシで周知した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>雇用促進奨励金、SDGsによる支援。</li> <li>女性が働きやすい職場環境整備を実施した場合の支援を継続。</li> <li>生活相談から就労支援の相談窓口のPR。</li> </ul>

諏訪市男女共同参画計画「男女いきいき諏訪プランVI」  
令和2年度取組状況(実績報告)・令和3年度実施計画

	担当課	令和2年度 主要な取組状況(実績報告)	令和3年度主要な実施計画
目標Ⅲ	人権の尊重と安心・安全な暮らし		
6	安心して暮らせる環境の整備		
	教育総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校で人権教育を行った。</li> <li>児童会、生徒会でいじめ撲滅の取り組みを行った。</li> <li>コロナ禍の影響により、小学校で実施予定の弁護士によるいじめ防止教室は中止とした。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>小中学校で人権教育を行います。</li> <li>子ども会議や児童会、生徒会でいじめ撲滅の取り組みを行います。</li> <li>弁護士によるいじめ予防教室を小学校で行います。</li> </ul>
	市民課	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政相談を毎月第3金曜日に開催しました。</li> <li>今年度は、人権問題にかかる相談についてはなかった。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>行政相談等の相談窓口を通して市民に人権問題の相談窓口を紹介し、他機関と協力し情報提供をしていきます。</li> </ul>
	こども課	<ul style="list-style-type: none"> <li>子育てに関わるイベントをまとめたイベントカレンダーの定期発行(月1回)を継続するとともに、子育て支援情報入りのクリアファイル、子育て支援情報冊子「あゆすてBOOK」の配布など、情報発信に努めました。</li> <li>令和3年4月の市ホームページ更改に向け、新子育てサイトの準備を進めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き様々な媒体を用いた情報発信を積極的に行うとともに、諏訪市ホームページ更改と合わせてインターネットを通じた情報発信を強化していきます。</li> <li>子ども家庭に関わる情報を一元的に発信できるよう部局を超えた連携を推進します。</li> </ul>
7	生涯を通じた健康支援		
	健康推進課	<ul style="list-style-type: none"> <li>不妊、不育治療費助成事業の利用者は73人であった。</li> <li>特定健診、ヤング健診については、受診推奨判定値以上の人に対して、受診勧奨と保健指導を行った。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>不妊及び不育治療助成事業を継続実施する。</li> <li>特定健診、後期高齢者健診及びヤング健診を実施し、ハイリスク者には自分の体でおこっている状況を説明し、生活習慣病予防と重症化予防を推進する。</li> </ul>
8	あらゆる暴力の根絶		
	総務課	<ul style="list-style-type: none"> <li>庁内広報で各種ハラスメント防止や相談体制について周知しました。</li> <li>自主開催のパワハラ研修ですが、管理監督者研修は中止し、8/26開催の一般職員向け研修に39名の参加がありました。</li> <li>新任係長、課長研修にはハラスメントの話題を取り入れました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、部長会議や庁内広報等で啓発を行い、ハラスメントに対する意識を高めます。</li> <li>パワーハラスメント指針の制定(R2.6.1適用)を受け、その内容を取り入れたパワハラ研修を行います。(職員係)</li> </ul>
	地戦・男女課	<ul style="list-style-type: none"> <li>国、県より収集しや情報や研修会等学習機会の情報の提供をした。</li> <li>「女性のための相談」を開催し、関係機関と連携して対応を行った。(女性のための相談 年18回 延べ21件)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>国、県より収集した情報や研修会等学習機会の情報提供に努めます。</li> <li>「女性のための相談」を開催し、暴力に関する相談のあった場合には、関係機関と連携して対応を行います。</li> </ul>
9	国際的協調と国際理解の推進		
	生活環境課	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの排出方法等について、英語、ポルトガル語、タガログ語、中国語、ベトナム語の5カ国による情報を提供しました。</li> <li>ごみ分別推進アプリ「さんあ〜る」を導入した。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>ごみの排出方法等について、英語、ポルトガル語、タガログ語、中国語、ベトナム語の情報提供を引き続き実施する。</li> <li>ごみ分別推進アプリ「さんあ〜る」の周知を図る。</li> </ul>